

地震活動の長期評価結果の 有効活用について

2003 / 2 / 26

消防庁震災対策室

1. 長期評価結果の平易かつ身近な表現

(1) 地震の発生確率の住民等のとらえ方

- ・ 発生確率の値と評価期間【住民の意識とのギャップ】
- ・ 数学的な理解よりも感覚的な理解
- ・ 繰り返し長期間にわたる情報発信

(2) 住民等が理解・判断可能な単純、平易かつ身近な表現

- ・ 単純な評価結果とその表現
- ・ わかりやすい言葉と身近な現象との比較

2. 広報の核となる人材育成と多様な広報媒体を用いた啓発

- ・ 地方公共団体の職員等の教育
- ・ 多様な広報媒体を用いた住民等への広報
- ・ 地震動予測地図の公表にあわせたシンポジウム等の開催

3. 被害想定の実施と周知

- ・ 都道府県による被害想定の実施の推進と住民等への周知

4. 長期評価結果に応じた対策の検討 【防災対策のガイドラインの策定】

- ・ 防災対策の優先的实施と重点化
- ・ 短期、中・長期的な視点に立った防災対策
- ・ 長期評価結果や被害想定に応じた
防災対策のグレードアップ